

Tokyo Amadeus Chorus

Mozart

東京アマデウス合唱団
第12回定期演奏会

'91/11/9

リリアホール(川口)

Program

W.A.モーツァルト

Mozart

1

サンクタ・マリア、マーテル・デイ
Sancta Maria, mater Dei KV. 273

インテル・ナトス・ムリエルム
Inter natos mulierum KV. 72(74^f)

オルガン独奏
アダージョとアレグロ へ短調
Adagio & Allegro f-moll KV. 594

ファンタジー へ短調
Fantasy f-moll KV. 608

2

ドミニクス ミサ
Missa in C Dominicus-Messe KV. 66

ご あ い さ つ

本日は、ご多用の中、大勢の方々にお越しいただきました。
まことに有り難く、団員一同心からお礼申し上げます。

1980年の創立以来、東京アマデウス合唱団はみなさまの暖かいご支援をいただき、良き指導者に恵まれてこれまで活動してまいりました。

このたび、モーツァルト没後 200年の記念すべきこのとき、この素晴らしいホールを会場として「第12回定期演奏会」を開催する運びとなりましたことは、私達にとりましてこの上ない喜びといたすところです。

今回は主題演目として、モーツァルトの13才というごく若い才気ほとばしる時期の作品を取り上げました。もとより微力ではありますが、斎藤明生氏の指導の下、『丁寧な音楽創り』を終局の目標にして、これまで精進してまいりました成果をご披露いたします。

また1987年以来、当団の活動に多方面に渡って協力を頂いている水野克彦氏による、本ホール自慢のパイプオルガンの独奏をご鑑賞いただくプログラムも用意いたしました。

晩秋の今宵、モーツァルトアーベントとして、音楽の楽しみと歓びをみなさまと共有することができますれば、これに優る幸せはありません。

1991年11月 9日

東京アマデウス合唱団 団長 橋 本 克 久

Program Notes

贗作モーツァルト日記

(1) ドミニクス・ミサ(K. 66)に関する抜粋

1769年10月15日

カイエターン(注1)の初ミサが無事終わった。おっと、どうも昔のよしみでカイエターンと呼んでしまう。これからは、聖ペテロ教会(注2)の修道司祭ドミニクスと呼ばなくてはいけない。それにしても立派になったもんだなあ。

ミサの曲は、もちろん、彼の古くからの友人であるモーツァルト氏の作曲。去年、大唱采を浴びた孤児院教会でのミサ以来、待望の荘厳ミサ第2作目というわけだ。ミサも音楽も言うことなし。ミサの後30分ばかりオルガンを即興でひいたら、みんな驚いていたっけ。

まじめなカイエターンのことだ、きっと今頃、今日のことを日記(注3)につけているにちがいない。

- (注 1)カイエターン・ルーベルト・ハーゲナウアー。ハーゲナウアー家はモーツァルトの生家の持ち主で、カイエターンはその4男。モーツァルトよりも10才年上であったが、特に仲が良かったと言われている。
- (注 2)ザルツブルグにある聖ペテロ修道院付属教会。後年、モーツァルトはここで、妻コンスタンツェのソロにより「ハ短調ミサ」の初演も行っている。
- (注 3)ドミニクス師は後にこの修道院の院長になっている。彼は几帳面な人で、この日のことも克明に記した日記が残されている。

(2) インテルナートゥス・ムリエルム(K. 72(74f))に関する抜粋

1771年5月14日

先日、洗礼者聖ヨハネの祝日にザルツブルグ司教座聖堂で奉納する曲の依頼があった。聖ヨハネと聞くと、大好きだったヨハネス神父のことを思い出してしまう。そうだ、一緒に歌った「ぼくの大好きなハンス(注4)」の踊っているようなフレーズを曲に使う。「ルカによる福音書」の「聖ヨハネ」の一節にぴったりだ(注5)。

- (注 4)ザルツブルグ地方の民謡。
- (注 5)聖ヨハネの母エリザベトは聖母マリアが訪れた際に「胎内で子供が踊る」のを体験したという。

(3) サンクタ・マリア・マーテル・ディ(K. 273)に関する抜粋

1777年9月9日

今度の聖母マリアの祝日(12日)のために一曲の昇階唱(注6)を書いた。でも、本当は今度のパリ旅行(注7)の大成功のためなんだ。マリア様もきっと許してくれるに違いない。だって、とても素晴らしい曲だから。

- (注 6)昇階唱とはミサの時に書簡と福音書の間唱えられる固有文のこと。
- (注 7)出発は23日。このパリ旅行は大司教の許可がなかなか得られず、父はザルツブルグに留まり、母と二人で出発したが、途中母が病死したうえに、パリで認められず、散々な結果となった。

(4) 自動オルガンのためのアダージョとアレグロ(K. 594)に関する抜粋

1790年12月2日

ダイム伯爵(注8)から頼まれた自動オルガンのための曲がようやく完成した。正直言って、気がのらない仕事だったが、コンスタンツェの薬のためとあらば仕方がない。それにしても、あの自動オルガンのピーピーと甲高い音、何とかならないもんだろうか。本物のオルガンだったらなあ(注9)。

- (注 8)当時ウィーンでかなり人気があったウィーンの蠟人形館の経営者。
- (注 9)日記の内容に反して、できあがった曲は優れたものである。モーツァルトはオルガンの名手であったが、すべて即興であったため、作品としてはほとんど残っておらず、わずかに自動オルガンのための作品があるのみである。

(5) 自動オルガンのためのファンタジー(K. 608)に関する抜粋

1791年3月3日

ダイム伯爵から依頼の曲が完成した。前に作ったアダージョとアレグロがえらく評判だそうで、それは結構なことだが、またまたあの自動オルガンのための曲とは。生活のためだ、仕方がない(注10)。

- (注10)モーツァルトの自動オルガンのための作品は3曲あるが、これらの曲は、オーストリア帝国の英雄で、90年7月に死んだラウドン元帥をまつる蠟人形の霊廟の自動オルガンのために使われた。

Profile

ソプラノ

高橋節子

東京芸術大学卒業。同大学院在学中。伊原直子、戸田敏子、藤田道子の各氏に師事。バッハ「カンタータ140番」「カンタータ106番」モーツァルト「ミサ曲ハ短調」「ヴェスプレ」等のソリストを務める。芸大バッハカンタータクラブに在籍。平成2年度文化庁国内研修員。二期会準会員。

アルト

野々下由香里

東京芸術大学卒業、同大学院修了。関西フランス音楽コンクール、第4回日仏音楽コンクールともに1位。1987年よりパリ留学。その間ケルビーノ役（フィガロ）でのオペラデビューが好評を博し、レンヌ歌劇場と契約。トゥールズ国際コンクール、リオ・デ・ジャネイロ国際コンクール入賞。中村浩子、C.モラーヌ、メスプレに師事。

テノール

大島 博

中央大学法学部卒業後、1981年東京芸術大学音楽科入学。渡辺高之助、高丈二、中山悌一、原田茂生の諸氏に師事。86～88年ミュンヘン音大でエルンスト・ヘフリガー氏に学ぶ。89年国際シューマンコンクール4位。90年以来フィッシャー・ディスカウ氏に師事している。現在東京芸大博士課程在籍中。

バス

野本立人

東京芸術大学卒業。同大学院在学中。伊藤巨行、原田茂生、多田羅迪夫、羽根功二の各氏に師事。芸大メサイヤのソリストに選抜。モーツァルトのミサ曲、バッハのカンタータ等のソリストとして多くの合唱団と共演している。合唱指揮者としても活躍中。

オルガン

水野克彦

東京芸術大学卒業。ピアノを滝崎鎮代子、クラリネットを千葉国男、室内楽を細野孝興、オルガンを今井奈緒子の各氏に師事。現在はピアノ伴奏、オルガン、通奏低音の他、合唱指導、作曲と幅広く活躍。1987年より当合唱団のピアノ伴奏、合唱指導を担当。

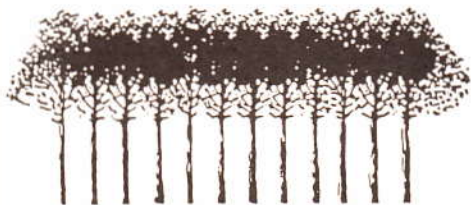
指揮

斎藤明生

東京芸術大学卒業。同大学院修了。R.フィッシャー、Ph.フッテンロッハー、池宮英才、小林道夫の各氏に師事。「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「ロ短調ミサ」、「メサイヤ」などのソリストを務める。現在東京バッハアカデミー講師、芸大バッハカンタータクラブ、ヴォイス・ラボ所属。宗教音楽研究会合唱団指揮者、1987年11月より当合唱団の指導に当たっている。

東京アマデウス合唱団

ソプラノ／大久保ルミ子 落合直子 金城恵美子 杉田朝美
鈴木奈々子 鈴木真澄 須藤佳代子 辻村順子 橋本佳乃
長谷川敦子 本間真樹 吉野みどり
アルト／伊藤正子 井上やす子 大岩幸子 加藤美穂子 川島淳子
国府田文子 小林真子 重泉秀子 高橋理子 辻 敏子
野田妙子 原田淑子 平野玲子 宮崎米子 馬嶋由紀
テノール／伊原 宏 大久保 訓 片岡 繁 中屋哲夫 古沢忠久
松平新太郎 吉田一郎
ベース／赤羽根恵吉 落合良式 根本 剛 橋本克久 野口 碩
船矢幸一



1981 February Mozart: RÉQUIEM
 1981 November Handel: MESSIAH
 1982 November Faure : RÉQUIEM
 1983 September Mozart: KRÖNUNGS MESSE
 1984 September Mozart: RÉQUIEM
 1985 October Bach : KANTATE Nr.106
 1986 October Mozart: GROSSE MESSE
 1987 October Schütz : MUSIKALISCHE EXEQUIEN
 1988 December Mozart: VESPERAE
 1989 November Mozart: RÉQUIEM
 1991 February Mozart: LITANIAE
 1991 November Mozart: DOMINICUS MESSE

東京アマデウス合唱団 合唱団員募集

毎週水曜日早稲田の教会で練習しています。

私たちと一緒に歌ってみませんか。見学も歓迎です。

- 練習：毎週水曜日、PM6:30～9:00
- 場所：早稲田奉仕団・スコットホール
(地下鉄早稲田から徒歩5分)
- 指導者：斎藤明生
- 会費：入団費 1,000円
団費 3,000円/月
他に楽譜代等

